

第 2 次

与謝野町総合計画
後期基本計画

主な取組状況及び今後の推進方策について



与 謝 野 町

令和6年11月26日

与謝野町総合計画後期基本計画（計画期間：令和5～8年度）

【与謝野町が目指す未来像】

「人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来」

【まちづくりの基本理念】

みんな

みらい

みえる

【分野別方針】

分野1 | 産業・仕事 | 一人ひとりが個性を活かした安心して働けるまち

分野2 | 観光・交流・移住定住 | 地元を誇りに想い人の流れを生むまち

分野3 | 健康・福祉 | みんなが自分らしく幸せに生きるまち

分野4 | 子ども・子育て | つながりで笑顔を未来につむぐまち

分野5 | 教育・スポーツ・文化 | 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち

分野6 | 環境・暮らし | 美しくて住みやすい安心安全なまち

分野7 | 地域協働・行財政運営 | 住民が主人公となるまち

分野 1 | 産業・仕事 | 一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち

時代に合わせて「変化すること」、培ってきた知恵・技・資源を最大限に活用し、互いに共創しながら変化に「挑戦すること」、そして、それをまちのみんなで「応援すること」で人財を育み、「一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち」を目指します。

【令和 6 年度の主な取組】

- ▷ 町内で創業にチャレンジする制度を強化し、起業のニーズに応えた創業支援を実施（5件）
- ▷ 地域力創造アドバイザーを1名招聘し、空き工場等を活用した比較的規模の小さな企業誘致を推進するための仕組みを創設
- ▷ インターンシップ事前セミナーを実施（9/9 13社）し、学生と企業を繋ぐ与謝野オモロイ企業多いのなあぜなあぜマッチング交流イベントを開催（11/16 16社、約50人）
- ▷ 織物事業者が行う織機の新設・増設・改修等の支援を実施(34件) 織物技能訓練センターで織場での即戦力となる人財を育成（10人）
- ▷ 自然循環農業や地球温暖化対策を含めた与謝野環境保全型農業拡大戦略の策定に向け、調査や関係機関等との意見交換などを実施
- ▷ 環境共生コミュニティ社会実現を目指して西日本電信電話株式会社と連携協定を締結（8/8）

【令和 7 年度の強化ポイント】

▷ 新たな挑戦等を支援

進出起業家（企業）への創業支援、販路開拓など地域力創造アドバイザーとの連携した取組を推進

▷ 丹後産地としての取組推進

織り手の確保、織物技術者の育成など、京都府織物・機械金属振興センター、京丹後市との連携を強化

▷ 環境共生コミュニティ総合対策の推進

環境保全型農業拡大戦略に基づく取組推進（同戦略のプロモーション、自然循環農業・農地保全・森林保全整備・ごみ減量化・環境保全美化の取組）

分野2 | 観光・交流・移住定住 | 地元を誇りに想い人の流れを生むまち

このまちや暮らす人々に関心を寄せる関係人口を世界中に多く生み出し、移住者やUIターン者が増え、まちがにぎやかで活気あふれるよう、「地元を誇りに想い人の流れを生むまち」を目指します。

【令和6年度の主な取組】

- ▷ 体験型コンテンツの造成や国際交流の素地を活かした取組を検討
＜万博よさのアクションプラン検討プロジェクトチームを設置＞
- ▷ 英国・ウェールズのアベリスツイスからの訪問団を5年ぶりに受け入れ
(10/26～11/1、8名)
- ▷ 松屋銀座において、与謝野町の関係・交流人口の増加と特産品のブランド認知を高めるため、与謝野町観光・特産品PRイベントを実施
(8/17～18)
- ▷ 地域団体等と行政が一体となって、与謝野駅周辺まちづくり計画を策定
(8月)、地域おこし協力隊の着任(9月～)、ちりめん街道滞在交流マスタープラン実施計画の策定に向け、検討会を開催
＜滞在交流推進プロジェクトチームを設置＞
- ▷ リフレかやの里(本館施設)の利活用計画案を作成
＜都市農村交流推進プロジェクトチームを設置＞
- ▷ 移住定住サポート総合窓口を設置(4月～)、空き家バンク協力仲介業者との意見交換会の開催(8/6)
＜よさの移住・定住・交流推進プロジェクトチームを設置＞

【令和7年度の強化ポイント】

- ▷ **与謝野町の歩みを振り返り、みらいを展望**
地域・団体等と連携した合併20周年の取組を推進／オープンファクトリー、ホップの手摘み収穫体験など
与謝野の魅力を大阪・関西万博の機会を通じて国内外に発信
- ▷ **関係・交流人口拡大の取組推進**
100周年を迎える駅周辺エリア、保存地区選定20周年を迎えるちりめん街道、リフレかやの里等の活性化に向け、地域・事業者・行政が協働して取組を推進／地域おこし協力隊の募集(ちりめん街道)
- ▷ **移住・定住の促進**
よさの移住定住サポート総合窓口での移住希望者や定住者に寄り添った相談対応等を実施

分野3 | 健康・福祉 | みんなが自分らしく幸せに生きるまち

心と体が健康であれば、個人の生活の質を維持・向上できるだけでなく、人を思いやる余裕がもて、多様性を受け入れること・人とつながること・誰かを助けることもでき、まちの元気にもつながります。

まずは一人ひとりが心身ともに健康になり、地域とつながることで「みんなが自分らしく幸せに生きるまち」を目指します。

【令和6年度の主な取組】

- ▷ 「京都府立医科大学附属北部医療センター」に勤務する地域医療人財を確保するため、医学生・看護学生の修学等に要する資金の貸与と医療技術職就業者の奨学金返還の一部を補助（14人）
- ▷ 町内で介護福祉士の業務に従事しようとされる方に、修学に要する資金を貸与（1人）
- ▷ 健康づくりの動機づけや健診受診率の向上のため、個人で決めた健康づくりの目標に取組み、健診受診時に記録表を提出することで参加賞を進呈する健康チャレンジ事業を実施（331人/11月現在）
- ▷ 孤独・孤立対策を検討するための実態把握調査を実施中
＜孤独・孤立対策検討プロジェクトチームを設置＞
- ▷ 認知症の方やその家族と支援者を支える体制を充実させるため、認知症に特化した相談窓口を開設（4月～）

【令和7年度の強化ポイント】

▷ 地域医療体制の確保・充実

北部医療センターの整備に向けた取組の推進
／看護学校の整備に係る協力

▷ 健康・福祉を支える人財の確保

国保診療所の安定運営／保健・医療・福祉サービスに関わる人財確保

▷ 元気な体づくりを推進

健康チャレンジ事業への参加者の増加に向けた取組を推進

▷ 誰もがいきいきと暮らせる地域づくりの推進

孤独・孤立対策の取組として、ひきこもり状態にある方を対象とした居場所・生活支援の団体等との連携強化

分野4 | 子ども・子育て | つながりで笑顔を未来につむぐまち

将来、みんなに愛されながら育った子どもたちが、このまちで結婚・出産・子育てをして未来の世代へ笑顔をつないでいきたいと思える「つながりで笑顔を未来につむぐまち」を目指します。

【令和6年度の主な取組】

- ▷ 石川保育所周辺の取得予定用地の不動産鑑定を実施し、取得用地の土地売買契約を完了
- ▷ 市場第二学童保育所の新設等、町内7箇所の学童保育所の管理運営を新たな事業所により開始（定員265名/対前年比40名増）
- ▷ 子どもたちの地域での居場所をつくり、健やかな成長を支援するため、キッズステーションを開設（7箇所/11月現在）
- ▷ 妊娠期から子育て期まで一体的な相談や支援を行う「こども家庭センター」を設置（4月～）
出産に向けた準備を応援するとともに、出産・子育てに必要なギフトをお届けする「みらいくベビーギフト」の取組、産後ケア事業など、切れ目のない支援を実施
- ▷ 子育て支援医療費助成（入院・通院）の対象年齢を高校生相当年齢まで拡大（4月診療分～）

【令和7年度の強化ポイント】

▷ 野田川地域認定こども園の整備の推進

令和9年度中の完成を目指した取組を推進／
あたたかみのあるこども園とするための調査・研究

▷ 学童保育環境の充実に向けた取組推進

老朽化が進んでいるため、保育環境の改善に向けた取組を推進

▷ 子育て環境日本一を目指した取組の推進

「子育てするならこの町で」と多くの方に感じてもらうことのできる地域づくりを目指した取組を推進

分野5 | 教育・スポーツ・文化 | 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち

自ら学び続ける力と故郷を想い続ける心を併せ持ち、「学んだことを社会に活かす」「仕事がないなら創りだす」という意欲あふれる人財や、活躍の場が世界のどこであったとしても、故郷への想いによって、いつまでも故郷とのつながりを大切にできる人財を育成し、「魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち」を目指します。

【令和6年度の主な取組】

- ▷ 学校給食センター整備事業について、基本設計を見直し（延べ床面積185平方メートルなどの削減）、実施設計が概ね完成
- ▷ 与謝野町立図書館が文部科学大臣表彰を受賞（4/23）
- ▷ 子ども達のコミュニケーション力の育成を目指して、平田オリザ氏による演劇的手法を用いた授業を実施（5～6月）
- ▷ 探究ゼミを実施している香里ヌヴェール学院高校と宮津天橋高校加悦谷学舎の関係者との意見交換を実施（7/30～8/2）
- ▷ スポーツを通じた考える力の育成を目指して、株式会社SPLYZAと連携協定を締結（5/13）
- ▷ 第17回よさの大江山登山マラソン大会を開催（9/15）
- ▷ 旧尾藤家住宅が新たに国の重要文化財指定を記念して、価値や魅力を再発見できる記念事業を開催（4/20）
- ▷ 旧加悦町役場庁舎「令和の大修理」竣工5周年記念事業を開催（11/16～17）
- ▷ 江山文庫開館30周年記念として第13回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会を開催（11/24）

【令和7年度の強化ポイント】

▷ 学校給食センターの整備等の推進

令和8年度中の完成を目指した取組を推進／安全で安心して食べられる美味しい給食の提供／食育の充実

▷ 学ぶ意欲と確かな学力の育成

主体的に学び、考え、時代に必要とされる学力を身に付けた児童生徒を育成

▷ 高校魅力化の推進

第2期高校魅力化ビジョンに基づく取組を推進

▷ 文化財の継承と活用の推進

合併20周年、加悦伝統的建造物群保存地区選定20周年、大阪関西万博の機会を通じた取組を推進

分野6 | 環境・暮らし | 美しくて住みやすい安心安全なまち

このまちならではの風景を作り出し、人々の生活や産業の基盤となる豊かな自然環境を未来の世代につないでいくため、身近な暮らしから、地球にやさしい環境づくりへとつながる行動をしていくこと、道路、水道などの生活基盤や森林が維持・整備されるなど、誰にとっても快適で暮らしやすいまちであること、近年増加している自然災害への対応などに取り組み、「美しくて住みやすい安心安全なまち」を目指します。

【令和6年度の主な取組】

- ▷ 家計負担の軽減と地球温暖化対策を推進するため、よさの住環境改善省エネ家電買換応援事業を実施
- ▷ 美しく豊かな阿蘇海を次世代に継承していくため、阿蘇海フェスタ2024を開催（7/14）
- ▷ 社会生活や産業活動における省エネルギーの推進を図るため、与謝野町リユース事業「ちょこっとリユース」を実施（10/18～27）
- ▷ 宮津市との災害時等における水の相互融通に関する協定を締結し、緊急連絡管を整備予定（4月～）
- ▷ 町内の木造住宅の耐震改修を促進するため、国・府と協調し耐震化支援制度を緊急的に拡充（R6・7年度の時限的拡充）
- ▷ 出水期に備え、災害時に危険が予想される箇所点検として、与謝野町防災パトロールを実施（6/3）
- ▷ 住民の防災意識の高揚と防災関係機関の連携強化等を図るため、地震想定防災訓練と消防防災フェアを開催（10/20）
- ▷ 持続可能な公共交通体系を目指して、町営バスを再編し、予約型乗合交通（よさの乗合交通）の本格運行を実施（10月～）

【令和7年度の強化ポイント】

▷ 地球にやさしい環境づくり

与謝野町景観審議会での審議、太陽光発電設備と自然環境との調和に係る調査検討を実施

▷ 自然災害等への対応力の強化

危機管理体制の整備、各種防災計画等の見直しを実施

道路・河川・都市下水路・治山の整備推進

住宅耐震化を促進する取組を推進

危険空家対策の取組を推進

▷ 持続可能な公共交通の推進

京都丹後鉄道、路線バス（幹線）、予約型乗合交通の維持・確保／公共交通の利用促進

分野 7 | 地域協働・行財政運営 | 住民が主人公となるまち

個人と個人が共感し合い、地域と地域がつながり、住民と行政が力を合わせるなど、多様な主体が連携・協働し、「住民が主人公となるまち」を目指します。

【令和 6 年度の主な取組】

- ▷ 日本郵便株式会社と包括的連携に関する協定を締結（7/22）
- ▷ 香里ヌヴェール学院高等学校による高校生地域創生プロジェクトの実地演習と発表を町内で実施（7/30～8/2）
- ▷ 地域の活性化や課題解決を目的に自主的な取組を行うまちづくり活動団体を資金面から支援するため、ふるさと納税制度を活用して寄付金受付を開始（10月～）
- ▷ 「公共交通を考える」をテーマに町の取組や課題を共有し考える「与謝野町自分ごと化会議」を開催予定（12～1月）
- ▷ 性的マイノリティのためのメール相談を開設（5月～）
- ▷ 多様性を尊重し合う共生社会づくり検討委員会を開催（7～1月）
- ▷ 宮津天橋高校にデザイン制作いただき与謝野町オリジナル婚姻届・出生届を作成・配布（9月～）
- ▷ 与謝野町パートナーシップ制度を導入予定（12月下旬）
＜社会的マイノリティ理解促進プロジェクトチームを設置＞
- ▷ 第3次与謝野町行政改革大綱を改訂（8月）
- ▷ デジタル技術やデータの活用により、町民の利便性の向上や町役場業務の変革を図るための「与謝野町行政DX推進計画」を策定中
- ▷ 旧与謝小学校利活用に係るサウンディング型市場調査の実施結果を公表（11/18）

【令和 7 年度の強化ポイント】

▷ 持続可能な行財政基盤の確立

安定的な財政運営の継続
事務事業評価の実施など行政資源の効率的・効果的な活用する取組を推進

▷ 多様な主体が協働したまちづくりの推進

対話と協働による実践事例の積み上げと、その事例の情報共有と対話を推進
住民参画による町政の活性化の取組を推進

▷ 多様性を尊重し合う共生社会づくりの推進

人権意識の啓発、多様性の理解促進など、互いに認め合い助け合うまちづくりの取組を推進

▷ 見える・聞こえる・言えるまちづくりの推進

広報広聴戦略に基づく取組を推進
住民参画による町政の活性化の取組を推進（再）